

独立行政法人国立科学博物館契約監視委員会（平成24年度第1回）議事要旨

1. 日時

平成24年11月20日（火） 14:00～15:00

2. 場所

独立行政法人国立科学博物館 中会議室

3. 出席者

（1）委員

佐野委員、新井委員、竹内委員、斎藤委員

（2）独立行政法人国立科学博物館

上野次長、山崎財務課長、三澤専門職員、寺口契約担当係長

南部監査・資産管理担当係長、同服部係員

欠席者

なし

4. 議事

（1）平成24年4月～9月期にかかる契約の検討

（2）2ヶ年連続で一者応札・応募等となった契約のフォローアップ票にかかる検討

（3）その他

5. 概要

事務局より、平成24年度上半期に契約した案件および、2ヶ年連続で一者応札・応募となった契約案件のフォローアップ票について資料を基に説明をした。

（主な意見等）

・フォローアップ票の「電子入札システムの導入」について、コストがかかり、業者側も対応していないと参加できず、メリットが少なく導入するつもりがないなら、「検討中」と記載するのはいかがか。博物館は特殊な業務が多く、電子入札になじまない案件も多いだろう。一般的に電子入札システムがどの程度普及しているのか、コストがどの程度かかるのかも調べた方がいいのではないか。

・機械警備業務について、契約期間の設定のために入札に参加できないのは問題。博物館としてセキュリティの持続性が必要であれば、それも考慮しつつ検討が必要。

・「便器洗浄殺菌装置…」の契約は、割高に思えるが、当該業者しかできないのであれば仕方ないか。

（その他）

・事務局から、委員に対し、平成24年度下半期の契約について審議する次回の委員会を来年3月に開催したい旨、及び、近くなったら日程調整をさせていただきたい旨を説明した。